



# 月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄道) 千葉 2935・2936  
96.4.30 043 (22) 4386

No.

# 強制配転弾劾！ 三職場 検修

## 「活性化」という名の強制配転

四月二三日付けで、動労千葉三名を含む一三名に配転事前通知がなされた。  
昨年の七月に出された検修職場の活性化と称する強制配転である。

## 労働者の生活設計を無視

組 昨年七月にも三電車区の活性化だとして三区のぐるぐる回りの配転があった。今回の配転の理由はなにか。  
当 今回の配転は、検修職場の社員は、同一区に長い間所属する。長い期間いると職場でマンネリ化するので、新しい職場で新しい気持ちでやってみよう。という目的の職場の活性化として行いました。

組 冗談ではない。職場の活性化だとして、一週間前に紙切れ一枚で飛ばされる労働者の生活設計はどうなるのか。今年度の経営計画の中で、現場第一主義だと仰々しく目標に掲げているが、本人に事前の相談もなく、いきなり事前通知を出し、他の職場へ行けという強制配転をやっておいて何が活性化か。

## 安全輸送無視する技術職の配転

組 JRは鉄道会社である。駅であったら、以前から他の職場に配置されるということはあったが、検修という技術職が同一職場にいるということには、理由がある。三区は、それぞれ車種が違う。車種の特性を掴んで修繕に生かすことは長年の経験によるものである。いきなり他の職場の異車種に対応しろというのは土台無理な話。いちからの出直しになる。安全輸送の担保としての技術職の特性をどう考えているのか。

当 会社としては、前の職場で経験したことを新しい職場で生かし、その職場のメリット・デメリットを見極め、新しい職場に生かして欲しいと考えている。異車種であっても検修としての業務には変わらない。

組 別の職場へいっても検修としての業務に変わらないというなら配転の意味など全くない。  
当 (前述の回答を繰り返す) 具体的な成果も回答できないのか。具体的な成果もないような強制配転は、すぐに撤回されたい。

## JR総連と結託した動労千葉・国労破壊だ！

別表のとおり、この配転は、全国で唯一の動労千葉・国労組合員のみ職場、幕張電車区の組合破壊に他ならない。動労千葉・国労組合員を配転し、幕張電車区に鉄産労を集中させ、たかう組合の力を減殺する。ということが見えみえの配転である。この間、政府が行っている二兆円問題をはじめとする分割・民営化の矛盾に手を付ける問題へ先送り、「一〇四七名問題」に対する方針変更、そして、松田社長の続投と政府・JRは、すべて労働者・人民に犠牲を転嫁する方針に踏み切っている。そしてJR総連は、その先兵となるために、ワークシェアリング・国労解体の方針を打ち出し労働者に襲いかかっている。この配転は、そうした攻撃の一環と言わざるをえない代物である。配転攻撃を打ち破る道は、動労千葉の団結を強固に打ち固めること。強制配転を打ち破り闘おう！

## 新賃金 配分回答 4/26 朝本

### 東日本新賃金配分、回答出される(26日)

- 基本給  
基本給表は、率を重点に改訂を行う。  
なお、改訂は「定率+定額」により、定額の割合は約3割程度とする。
- 扶養手当  
(1) 配偶者に対する支給額を、現行15,000円から16,000円に引き上げる。  
(2) 18歳未満の子の1人目(配偶者がいない場合に限る。)に対する支給額を、現行11,000円から12,000円に引き上げる。
- その他  
以上により作業をすすめ、5月9日を日途に新基本給表及び初任給を提示し、6月の定例賃金支給日を目途に精算を行う。  
なお、精算日については、新基本給表を提示する際に確定する。

- 96年5月1日発令・検修3職場配転
- 幕張電車区～  
習電へ 動労千葉 2名、国 1名  
京電へ 動労千葉 1名、国 1名
- 習志野電車区～  
幕電へ 鉄産労 3名  
京電へ 鉄産労 1名、JR総連 1名
- 京葉電車区～  
習電へ JR総連 2名  
幕電へ 鉄産労 1名